

- インバウンドの増加に伴い、全国各地で、地域の創意工夫により新たな観光コンテンツを開発しようという試みが誕生。こうした取組を国としても積極的に支援し、先行事例を作り上げ、横展開していくことが重要。
- 規制の関係については、古民家活用をめぐる各種規制の見直しにより、規制のハードルは下がっているものの、引き続き、国のイニシアティブにより各種規制の円滑な運用等を促進していくことが重要。



城 泊



寺 泊（写経、座禅体験など）



グランピング



スノーリゾート活性化



旅館再生

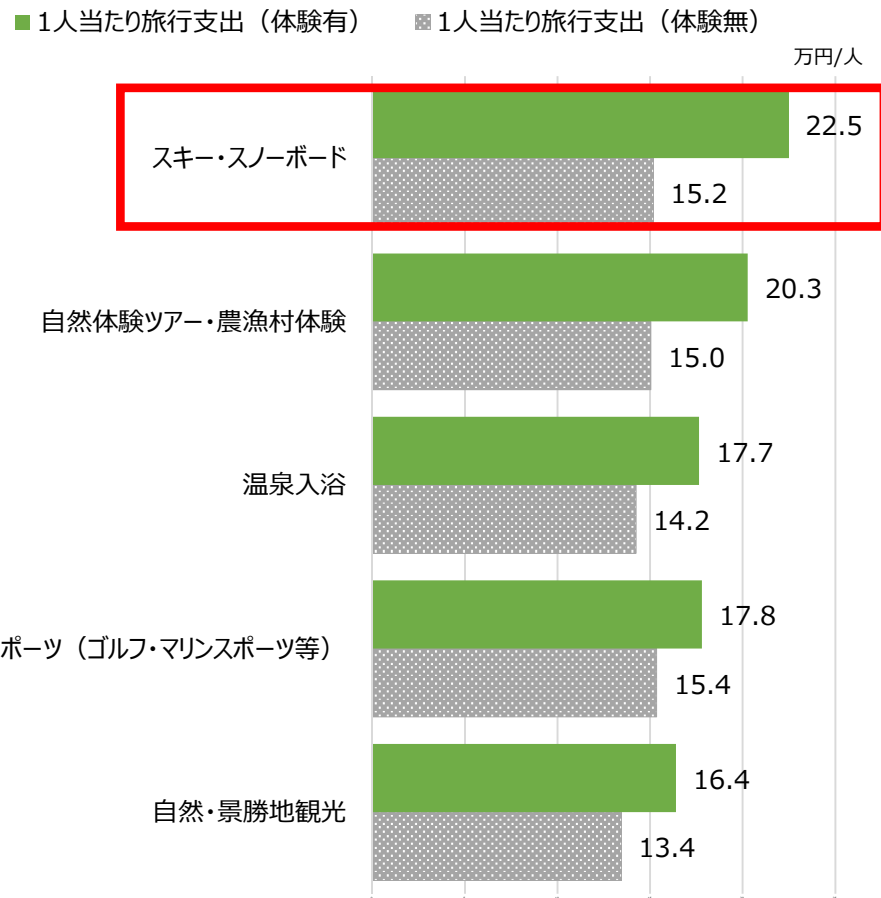


博物館・美術館改革

スノーリゾート活性化について

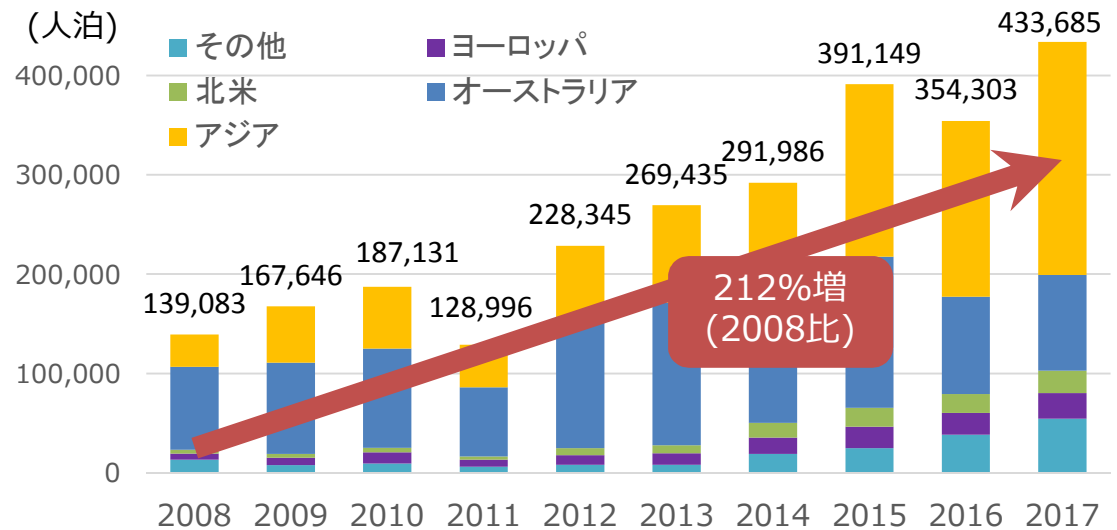
- スノーリゾートは、地方での長期滞在や消費拡大に向けての有力なコンテンツ。
- 例えばニセコでは、外国人スキーヤーの増加に伴いホテルの開発などが進み、地域の雇用や定住人口が増加。スキー場の活性化が地域の活性化につながった好事例。（※倶知安町の地価変動率は全国1位を記録（平成31年度公示地価））
- 近年は、各地のスキー場にも外国人スキーヤーが訪れるようになっており、今後、こうした効果を全国に波及させるためには、国際競争力のあるスノーリゾートに向けた改革を推進し、横展開を図っていくことが重要。

◆主な「コト消費」の体験有無別1人当たり旅行支出



資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」2018年（確報値）より観光庁作成

◆ニセコエリアの外国人観光客は急増



資料：北海道観光入込客数調査報告書（北海道）

